

学校教育目標
『学び きたえる やさしい子』
(自ら学ぶ子) (体を鍛える子) (心豊かな子)

校長の願い

「子どもも職員も“笑みフル”の学校」
全ての子どもたちが、毎日笑顔で楽しく過ごすことができるような学校
全ての教職員が笑顔で過ごし、互いに助け合い、学び合い、互いを高め合える学校
子どもを中心に、地域・家庭と信頼の絆を結び、連携して子どもを育む学校

子どもたちの願い

お互いを思いやり、
笑顔で仲よく
過ごしたい

学校経営の柱
笑みフル

職員の願い

一人ひとりが
自分の思いを
表現できる子に

P

- ・ 探求的な学びの充実
- ・ 多様な学びの場の充実
- ・ 仲間を増やす活動
- ・ 安全教育の充実
- ・ 体力づくり
- ・ 子どもと向き合う時間の確保
- ・ 道徳・人権教育の充実
- ・ 職員研修の充実

芝っ子応援団（家庭・地域）
との連携

PTA

- 和田・新村保育園
- 児童センター
- 和田・新村公民館
- 地域づくりセンター
- 松本大学 窪田空穂記念館
- 老人福祉施設 など

A

- ・ 学力調査、CRTテストの結果から対策を考える。
- ・ 個に応じた指導方法の工夫を図る。
- ・ NINO（2年・4年）結果分析から対策を考える。
- ・ 人権教育的課題の洗い出しと課題解決の方策を図る。
- ・ 安全指導の見直し
- ・ 体力向上の取り組みと見直し

D

- 表現力向上をめざし、重点研究グループでの研究推進
 - ①ユニバーサルデザイン
 - ②授業づくり
 - ③学級づくり
- 笑みフルタイム（水曜日5時間目）の活用
 - ・ 交流活動、共遊活動の工夫
 - ・ 児童集会、体育集会の推進
- 地域との連携（ボランティア受け入れ）
- 走ろう旬間の実施
- 朝の活動の工夫（子どもと向き合う時間）
- 職員会でのミニ研修実施

C

- ・ PDCA評価（1, 2 学期実施）
- ・ 学校自己評価（11月実施）
- ・ 保護者評価（11月実施）
- ・ 芝っ子応援団運営委員による学校評価（2月実施）
- ・ 児童なかよしアンケート（年5回）
- ・ 全校体力テスト実施（6月）